

テラス囲い (ハーフ囲いタイプ・オープンタイプ)


組立て・施工説明書

目次

■取付けされる方へのお願い	P.1・P.2
■梱包明細表	P.3~P.9
■ガラス・パネル寸法	P.9
■構造説明図	P.10
■施工手順	P.11~P.13
■シーリング個所	P.14・P.15
■各タイプの位置出し	P.16
■ハーフ囲いタイプの取付け	P.17~P.35
■オープンタイプの取付け	P.36~P.45
■フェンス(正面)の取付け	P.46~P.48
■足掛かり防止ネットの取付け	P.49
■姿図	P.50
■納まり図	P.51~P.57

取付けされる方へのお願い

●この説明書について

- ・他の商品と共通となっておりますので、商品によっては設定の無い仕様も掲載されております。
 - ・この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。
- ※ 内は、ロットNo.表示位置を示します。

■取付けされる方へのお願い

- 同梱されている取扱い説明書は、必ず施主様へお渡しください。
- 本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

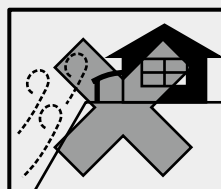
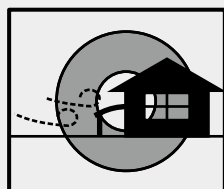
▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。
冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

※製品破損による人への被害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

●設置条件

- ・それぞれの地域に対応したテラスをお選びください。
一般地域600タイプ→耐えられる積雪量の目安20cm相当[$600\text{N}/\text{m}^2$ ($61.2\text{kgf}/\text{m}^2$)]
特殊地域1500タイプ→耐えられる積雪量の目安50cm相当[$1500\text{N}/\text{m}^2$ ($153\text{kgf}/\text{m}^2$)]
- ・本製品は木造住宅の1階に設置してください。
- ・他社商品(テラス・バルコニーなど)と組合わせて設置しないでください。
- ・母屋の屋根からの雪が直接落ちない場所に設置してください。
- ・崖っぴちなどの高低差のある場所には設置しないでください。



●取付けについて

- ・みだりに改造・変更をしないでください。
- ・柱の移動は当社指定範囲内にしてください。

●躯体への固定

- ・垂木掛け、根太掛け、躯体枠は柱・間柱・胴差しなどの構造材に必ず止めてください。
躯体の位置がわからない場合、および躯体の強度が保持できない場合は取付けないでください。
- ・六角タッピンねじの下穴には指定より太いドリルを使用しないでください。
- ・躯体が経年劣化などで損傷が著しい場合は、施主様と打合せをし、新しい柱・胴差しを入れるなどの補強をしてから取付けてください。
- ・プラグ類を使用して、モルタル部分だけで固定することは非常に危険ですから絶対に行わないでください。

- ねじ・ボルトは必ず指定のものを使用してください。又、使用中ゆるまないように締付けてください。

▲ 注 意

●柱基礎について

- ・柱基礎寸法は当社指定寸法以上にしてください。
- ・海砂は使用しないでください。
- ・取付け前に調査を行い、地下埋設物(給排水管など)に影響をおよぼさないようにしてください。
- ・寒冷地で凍上のおそれのある地域に取付ける場合は、凍上線の下まで基礎を設けてください。
- ・柱(屋根柱は除く)には水抜きができるよう、柱基礎には必ずぐり石を敷き、柱と基礎の付け根に水抜き穴($\phi 6$)をあけてください。柱内の水が凍結膨張し、柱が破損するおそれがあります。
- ・養生期間は充分(4日~1週間以上)とり、その間重いものをのせたり、振動を与えたりしないよう指示してください。
- ・コンクリート(又はモルタル)に急結材は絶対に使用しないでください。

※製品腐食のおそれがありますので、下記事項をお守りください。

●絶縁処理

- ・アルミ形材が亜鉛・ステンレス以外の金属と接触するときは、ビニールテープを張るなどの絶縁処理をしてください。

※水漏れのおそれがありますので、下記事項をお守りください。

●取付けについて

- ・縦枠に張付けるコーキングシーラーが各横部材からはみ出すように合わせてからねじ止めしてください。
- ・ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ }のトルクで止めた後、ゆがみ・ガタツキのないことを確認してください。

●シーリングについて

- ・シーリングは指定個所に必ず行ってください。
- ・外壁の上から部材・部品を取付ける場合は、コーキング材を下穴に充てんしてからねじ止めしてください。
- ・ポリカーボネート板のヒビ割れ防止のため、当社指定のアルコール系コーキング材を使用してください。

- 信越化学工業:シーラント72
- 東芝シリコン:トスシール380
- 東レシリコン:SE960

■取付け上のお願い

- 取付けは専門業者が行ってください。
- 水平・垂直は正確に出してください。取付けに支障がでるおそれがあります。
- 当社指定の付属品以外は取付けないでください。
- 屋根の上に物をのせないでください。
- 取付け時は必ず足場を設け、転落などの危険がないようにしてください。
- 前枠にラベルが張ってあります。間口切詰めをする際はラベルがなくならないように切詰めしてください。
- 本製品は、隣地境界を目的に設置するものです。防護柵や手すりなどとしては使用しないでください。
- 養生シートを使用する際は、デッキボード表面の水分を十分除去し、雨水の浸入を避けてください。デッキボードが吸湿し、変色(色ムラ)の原因となります。